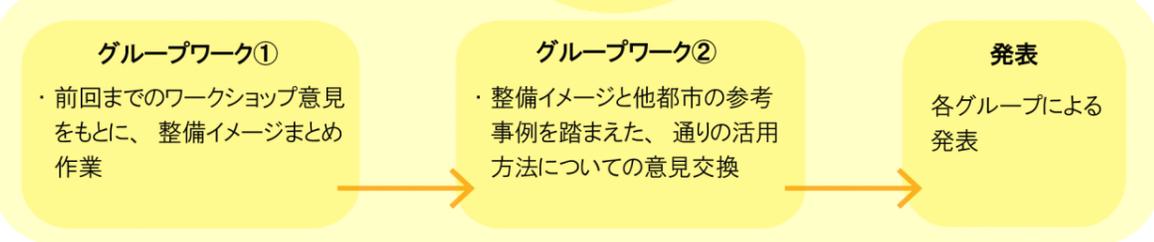


3-1.第3回ワークショップ開催のお知らせ

「サンサン通りの将来像を考える」 ワークショップの第3回を開催します！

「柏駅周辺まちづくり10カ年計画」に基づき、サンサン通りの将来イメージを沿道の方々と一緒に検討していくためのワークショップを開催しています。詳細につきましては、1-1をご覧ください。



第3回ワークショップ開催概要

開催日時:3月17日(木)
午後3時～午後5時頃

開催場所:柏駅東口D街区第一地区市街地再開発組合事務所
(住所 柏市中央町2-1 柏セントラル4階)

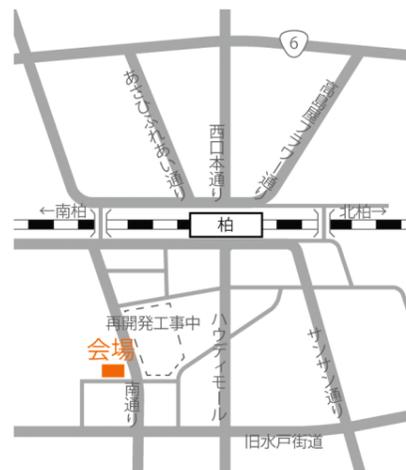
申込期限:3月10日(木)

申込み先:電話、FAX、メールいずれかにて
事前にお申し込みください。

- ・電話 (04-7167-2354)
- ・FAX (04-7167-2266)
- ・メール(chushinshigaichi@city.kashiwa.lg.jp)

※参加を希望される場合、事前にお申し込みください。また、申込者多数の場合は抽選にて人数を調整させていただきます。予めご了承ください。

会場地図



参加申込書 (FAX 送付用)

柏市 都市部 中心市街地整備課 (担当 藤田・長妻・植草) FAX:04-7167-2266

お名前	ご所属・店名など
電話	E-mail

※FAX・Eメールでのお申込みの際は、可能な限り、全ての項目をご記入の上、お申し込みください。
FAXでのお申込みの際は、紙面の表裏にご注意ください。



1-1.第2回「サンサン通りの将来像を考える」ワークショップを開催しました！

ワークショップについて

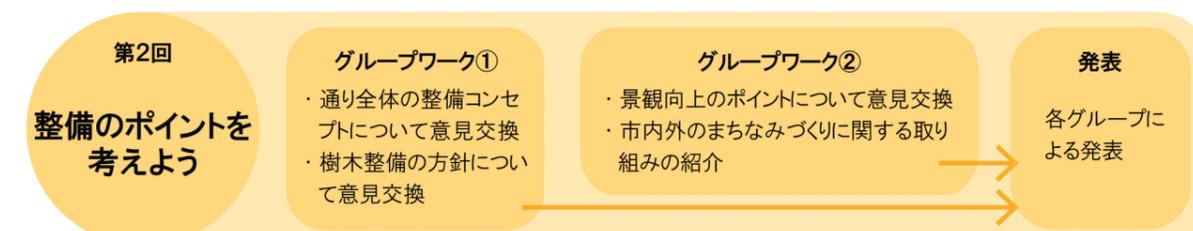
市では、柏駅周辺の街の魅力とポテンシャルの向上等を目指し、「柏駅周辺まちづくり10カ年計画」を策定しました。この計画に基づき、駅周辺の各「通り」の将来イメージを沿道の方々と一緒に検討していくためのワークショップ第2回を、平成28年2月4日(木)に開催しました。

サンサン通りの整備コンセプトや樹木、沿道の考え方について、参考となる事例をもとに意見交換を行い、整備の方向性を共有しました。



発表の様子

第2回のテーマ・内容



2-1.ワークショップ意見：整備コンセプトについて

「うるおいや季節感が感じられる、歩きたくなるサンサン通り」という仮コンセプトを、第1回ワークショップでの意見を踏まえて作成しました。この仮コンセプトに対して、加えたいキーワードやイメージ、整備を行っていく上で大切にしたい考え方についての意見を出し合いました。

<p>「らしさ」のある通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空が広く見える通りにしたい ・並木によって特徴のある通りにしたい ・周辺エリアの中での役割分担を意識し、特徴のある通りにしたい ・ハウディモールと差別化したい ・サンサン通りは商業のイメージ ・調和のとれた街並みづくり 	<p>歩きたくなる通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の素材は重要である ・回遊性が重要である ・歩道は狭くしたくない 	<p>訪れたくなる通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋間のにぎわいづくり ・学生の飲食需要を活用したい ・オープンで親しみやすい通りにしたい
<p>安心して利用できる通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスは一人掛けの長居できないタイプが良い ・ソーシャルワーカーによる巡回 	<p>多様な交通手段が共存できる通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車も賑わいを生む要素の1つである ・車も通りたくなる通りになると良い ・バスの目線から見た通りの景観も大事 ・自転車空間があっても良い ・車線幅を狭めて道路にゆとりをもたせたい ・道路断面を再検討したい 	<p>ひと休みできる通り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベンチやファニチャーで憩いの空間づくり ・イスの管理は重要

2-2. ワークショップ意見：樹木整備の方針について

樹木の整備方針について、事例写真で樹木のイメージをつかみながら、意見交換を行いました。特定の樹種に特定するのではなく、どのような役割を樹木が担い、どのように通りの雰囲気を演出できると良いかという部分の考え方について、意見を出してもらいました。

街路樹の事例写真(樹種の特定はしない形で意見交換を行いました)



気持ちよく通りで過ごせる樹木

- ・夏に木陰ができる樹種が良い(①⑧⑦⑨⑤)
- ・綺麗な木陰ができない樹木は好ましくない(③)
- ・木陰はアーケードで代用できる
- ・木陰がないと、通りに滞留できない
- ・明るいイメージがあり良い(⑥⑧)
- ・イメージが良い(⑤⑦)
- ・陽の光が通りやすく明るい(⑧)
- ・街路樹の見え方で雰囲気を演出

商店街の活動に配慮した樹木

- ・店の前が茂りすぎない樹木が良い(⑥⑦)
- ・アイキャッチが木に集まらない方が良い
- ・歩道幅を考えた大きさの木が良い

常に緑の潤いを感じられる樹木

- ・表参道のような沿道と樹木の関係(⑤)
- ・常緑樹による木陰や憩いの空間づくり
- ・冬でも葉がある樹木が良い
- ・年中緑豊かな樹種が良い(⑧)

豊かな緑で通りを演出する樹種・配置

- ・緑のトンネルのような通りのイメージにしたい
- ・樹木は現在よりも密度高く配置したい
- ・樹高は⑦よりも高い方が良い(⑤)
- ・枝が上に伸びる樹種が良い
- ・きれいな木陰ができる樹種が良い(③)
- ・葉が豊かな樹種が良い(⑦)

通りに季節感を与える樹木

- ・一年中、季節感を味わいたい(④)
- ・季節感のある樹木が良い(②③④⑥⑦)
- ・花の咲く街路樹や植込み、プランター、ハンギングバスケット等で季節感のある通りにしたい(⑦)
- ・樹木によっては、春以外の季節は魅力に欠ける(④)
- ・綺麗な花が咲く樹木が良い(⑥)
- ・多様な花が色づく樹木が良い(⑦)

スッキリとした景観をつくる樹種・配置

- ・街路灯や壁面の見えやすさに配慮した配置が良い
- ・見通しを重視した樹木が良い(①)
- ・葉が落ちる樹木の方が見通しは良い
- ・大きくなりすぎない樹木が良い(⑥⑦⑧)

通りのシンボルとなる樹木

- ・通りのポイントとなる場所にあると良い
- ・柏の木などの樹木が1本あると良い
- ・風格のある樹木が良い(⑤)
- ・緑豊かな樹木が良い(③④)
- ・ポプラ並木のようなシンボルづくり
- ・松戸の常盤台のようなイメージ
- ・「ケヤキ通り」のように、シンボルツリーによっては通りの名前が変わるかもしれない(⑤)

現在の通りの特徴を活かす樹種・配置

- ・通りにふさわしい大きさの樹木が良い(⑤⑦⑧⑨)
- ・並木は中木くらいのサイズ感が良い
- ・常緑樹で中木が良い(⑧)
- ・既存の常緑の樹木も活用できると良い

管理しやすい樹木

- ・管理の体制づくりが重要(公社、UDC2、エリマネなど)
- ・地元の子供たちに管理させることで愛着が生まれる
- ・管理しやすい樹種が良い
- ・常緑樹の管理は楽で良い
- ・ヤマモモは成長が遅く、剪定が少なく済み、樹高が高くなく管理が楽である
- ・樹種を統一すると管理が楽になる、多くても2種類くらいまで
- ・実のなる木などによる糞害は避けたい

2-3. ワークショップ意見：沿道の要素について

通りの景観向上や街並みづくりに関する沿道の空間要素について、事例写真でイメージをつかみながら、意見交換を行いました。

沿道の要素イメージ



- ①看板統一性配慮(切り文字デザイン)
- ②看板統一性配慮(低彩度色彩)
- ③看板演出(歩行者配慮照度)
- ④固定的な軒の出
- ⑤街並みとして統一された庇
- ⑥店内の様子が伺える全面ガラス張り
- ⑦商品の陳列の滲み出し
- ⑧閉店後も店先を演出(業務系等)
- ⑨店舗前面のショーウィンドウ
- ⑩店舗の道への滲み出しによる販売
- ⑪道路に面したテラス席(建物1階セットバック)
- ⑫店頭販売カウンターとテラス席(一部道路上)
- ⑬道路に面したテラス席(建物1階セットバック)
- ⑭道路に面したテラス席(敷地内セットバック)
- ⑮道路に面した複数列のテラス席(道路上)
- ⑯色彩調和
- ⑰スカイライン(高さ・屋根並み)協調
- ⑱低層部デザイン(上層部との切り替え)
- ⑲敷設配慮(植栽)
- ⑳敷設演出(プランター)

通りの雰囲気を華やかにする沿道空間

- ・通りに顔を向いていると良い(⑤)
- ・店内の様子が見やすく、入りやすい店の雰囲気づくり(①②③⑤⑨)
- ・通りのイメージを考慮した店舗づくり(④⑤⑭)
- ・夜間のライトアップなどの演出を行う(④⑤⑭)
- ・店舗にシャッターを使用しない(③⑤⑨)
- ・店舗ごとに特徴をもたせる(④⑤⑭)

通りにも活動がにじみ出す通りづくり

- ・人が活動している様子がわかって良い(⑧⑨⑩)
- ・建物がセットバックし、外に賑わいが伝わるつくり
- ・道路へのはみ出しやセットバックは難しいのではない

統一感のある街並み

- ・レンガ調の外壁などで統一感を出したい(⑬)
- ・高さや色彩が統一された、雰囲気のある街並みが良い(④⑬⑯)
- ・看板は箱文字が良い(⑬)

交通機能に配慮した店舗づくり

- ・道路と店舗を融合的に活用できると良い
- ・車も人も立ち寄りやすい店舗づくり
- ・路上駐車メータースペースがあってもよい
- ・歩行空間にゆとりを感じさせる店舗のつくり(⑥)
- ・回遊性や規模感を考えたテラス席(⑧⑩)
- ・テラス席は歩行の妨げとならないように、敷地内に収まっていると良い(⑧)
- ・車で通っても何の店なのかわかるつくりだと良い(③)

歩行空間と一体の沿道づくり

- ・通り沿いが演出されていると歩いていて楽しい(⑤)
- ・奥行きのある歩行空間がよい

空が広く見える景観を活かす沿道利用

- ・オープンで親しみやすい通りにしたい
- ・空が広く見えると良い
- ・太陽の下で食事や飲酒ができると良い(⑧⑨⑩)

緑による沿道空間の演出

- ・緑による季節感があると良い(④⑧⑯)
- ・ちょっとした緑があると良い(④⑧⑯)
- ・各店舗で緑を増やしたい
- ・緑で無機質な空間が改善される(⑬⑯)
- ・駐車場も街の潤いの要素になる